

# 令和6年度事業計画

## 1. 基本方針

わが国の令和5年9月15日現在の総人口は、前年に比べ54万人減少し、1億2,442万人となり、65歳以上の高齢者人口も1万人減少し、3,623万人と1950年以降初めての減少となったものの、総人口に占める割合は、過去最高の29.1%を記録し、人口の高齢化は進行しています。また、労働力調査によると、令和5年の65歳以上の高齢者の就業者数は914万人、就業率は25.2%となりました。こうした傾向は、高齢者の働き方に大きな役割を占めるシルバー人材センター（以下「センター」という。）にも多大な影響を与えており、会員の入会年齢や平均年齢は上昇を続けています。

全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）によると、全国のセンターの会員数は、コロナ禍の影響を受けた令和2年度以降、減少を続けており、令和5年度も前年同月比マイナスで推移しています。

当センターにおいては、高齢者の働き方の影響等により、入会が少ない状況が続いているため、会員の平均年齢は高くなっており、地域社会のニーズに応えるためにも、会員の拡大に取り組んでいく必要があります。

こうした状況を踏まえ、中期計画に基づき、会員の増強を図るため、入会しやすい環境を整えていきます。また、令和5年度に立ち上げた女性委員会が中心となり、女性会員の拡大及び活動推進に取り組んでいきます。

就業機会の確保・拡大に取り組むとともに、新規事業については、事業の円滑な運営ができるよう取り組んでいきます。安全就業の観点からは、事故への対策として、安全就業への意識強化を目指していきます。

デジタル化社会の到来を踏まえ、複雑で多様化する業務に対応するため、デジタル技術を活用し、業務の効率化を目指していきます。このため、全シ協や県シ連とも連携し、適切に対応するとともに、各事業を推進してまいります。

## 2. 事業目標

上記の基本方針に基づき、事業目標を次の通りとします。

(1) 会員数	313	名
(2) 請負・委任事業 受注件数	2,660	件
(3) 請負・委任事業 契約金額	100,800	千円
(4) 派遣事業 受注件数	43	件
(5) 派遣事業 契約金額	23,600	千円
(6) 傷害・賠償事故	0	件

### 3. 事業実施計画

#### (1) 会員の増強

センター事業を推進するためには、会員拡大が不可欠です。会員、役職員が協力して新規会員の勧誘、入会の促進に努めます。ポイントカード制度を活用して、会員の口コミによる加入促進を働きかけます。特に女性会員の入会促進に取り組みます。

- ① 定期入会説明会を毎月第3木曜日にサングリーンハウスで行います。また、随時入会説明会を開催し、参加しやすい環境を整えます。
- ② ポイントカード制度を活用した入会紹介を促進します。キャンペーン用の案内と、紹介カードを配布します。
- ③ SNS、SMSを活用して情報発信を行います。
- ④ 広報ふそうに会員募集のチラシを折り込み、全戸配布します。また役職員によるポスティングも実施します。
- ⑤ 公共施設などに会員募集のポスターやチラシの設置をお願いします。
- ⑥ 老人クラブ等の地域交流会で入会のPRを行います。
- ⑦ 町広報無線にて、入会説明会開催の案内放送を行います。
- ⑧ ホームページ、広報ふそう、機関紙「シルバーふそう」に会員募集PRを掲載します。
- ⑨ 各種イベントでセンター事業のPRを兼ねて、会員募集チラシの配布を行います。
- ⑩ 退会会員の抑制を目的としたゴールド会員制度の運用を継続していきます。

#### (2) 就業機会の確保

就業機会の確保は、会員の増強とセンター事業の両輪をなすものです。受注の拡大を図るため、パンフレットを利用して役職員が協力をして、就業機会の開拓に努めます。ポイントカード制度を活用し、会員による就業機会の開拓受注の促進を働きかけます。

- ① ポイントカード制度を活用した就業機会の開拓受注を促進します。
- ② SNS、SMSを活用して情報発信を行います。
- ③ 広報ふそうに仕事募集のチラシを折り込み、全戸配布します。また役職員によるポスティングも実施します。
- ④ 公共施設などに仕事募集のポスターやチラシの設置をお願いします。
- ⑤ 老人クラブ等の地域交流会で仕事のPRを行います。
- ⑥ 役職員による企業訪問を行い周知、受注拡大に努めます。
- ⑦ 既存職員による企業訪問の時間を作り実施します。また役場などの公共施設へ訪問して掘り起こしを図ります。

- ⑧ 軽度生活援助事業「ちょこっとサービス」の円滑な運営に取り組みます。
- ⑨ 機関紙「シルバーふそう」を利用し、会員募集と併せて仕事のPRを掲載します。
- ⑩ 各種イベントでセンター事業のPRを兼ねて、仕事募集チラシの配布を行います。
- ⑪ ローテーション就業の推進やワークシェアリングの徹底により未就業会員の就業確保に努めます。

### (3) 女性委員会の活動推進

女性会員の拡大及び活動推進等に取り組みます。

- ① 女性が興味を持ちそうな講習会や研修会を企画します。
- ② ボランティア等でPR活動を実施します。
- ③ 女性会員同士の交流会イベントを実施し、退会抑止に繋がります。

### (4) 福祉・家事援助サービス及び子育て応援事業の推進

高齢化、核家族化等により地域における福祉・家事援助サービスや子育て応援事業の要望が多くなってきていることから、関係機関と連携を図り積極的に推進していきます。

- ① 町の高齢者福祉サービス事業や高齢者等の生活援助事業を行政と密接に連携を取りつつ推進します。
- ② 福祉・家事援助サービスの受注拡充に努めます。
- ③ 子育て応援事業「ころころルーム」と子供の一時預かり等の子育て支援事業の受注拡充に努めます。

### (5) 公の施設の指定管理業務の推進

公の施設の指定管理業務については、適切で効果的な管理運営を行います。また、その他の公共施設で指定管理を検討している施設がある場合は、受注できるよう町に積極的に働きかけていきます。

- ① サングリーンハウス及び高齢者作業所（高雄シルバーハウス）等の適切で効果的な管理運営に努めます。
- ② 公共施設で指定管理を検討している施設がある場合は、受注できるよう町に積極的に働きかけていきます。

### (6) 職業紹介事業の実施

就業を希望する高齢者に対し、職業紹介事業を実施します。

#### (7) 労働者派遣事業の推進

会員の就業機会の拡大の観点から、県シ連と連携して労働者派遣事業の拡大に努めます。

- ① 会員に多様な就業を確保提供するため、労働者派遣事業を実施します。
- ② 役職員による企業訪問を行い周知、受注拡大に努めます。
- ③ 既存職員による企業訪問の時間を作り実施します。

#### (8) 講習会の実施

高齢者に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習会を行います。

- ① 剪定技術講習会
- ② 刈払機取扱講習会
- ③ チェンソー取扱講習会
- ④ 毛筆ペン講習会
- ⑤ 襖・障子張り講習会
- ⑥ 網戸張り講習会
- ⑦ 刃物研ぎ講習会
- ⑧ 救急指導講習会
- ⑨ その他の必要な講習会

#### (9) 調査研究及び相談の実施

高齢者の就業率の向上を図るため、会員となった高齢者にアンケート調査を実施します。会員と職員が気軽にコミュニケーションがとれるように取り組みます。

#### (10) 安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」をモットーに「事故ゼロ」対策に取り組みます。

- ① 賠償事故は自動車事故や刈払機での飛び石事故の抑制、傷害事故は転倒によるけがの抑制に取り組みます。
- ② 安全委員会で、就業現場の安全パトロールを実施します。
- ③ 会員の交通安全意識を高めるため、交通安全教室を実施します。
- ④ 入会説明会や地域懇談会等の機会に、町の定期健康診断の受診を促し、自主的な健康管理の自覚を促します。
- ⑤ 健康相談・健康指導を年4回実施します。また、休養室の健康増進器具ヘルストロンを活用してもらい、会員等の健康管理に役立てます。
- ⑥ 適正就業については、多くの会員に就業機会を提供するため、ローテーション就業やワークシェアリングの推進に努めます。

(11) 普及啓発活動の推進

様々な機会に、センター事業の目的や活動等を、広く町民にPRし、事業の普及、拡大、会員の増加に努めます。

- ① SNS、SMSを利用した情報発信を行います。
- ② 公共施設などにポスターやチラシの設置をお願いします。
- ③ 機関紙「シルバーふそう」を年2回発行します。また、「事務局だより」を年3回発行します。
- ④ ホームページを活用して情報発信を行います。
- ⑤ 尾北ホームニュース等にシルバー行事の記事掲載を依頼します。
- ⑥ 各種イベントでセンター事業のPRチラシの配布を行います。
- ⑦ 町内環境美化及び地域貢献と会員の健康増進を目的としたボランティア清掃活動を実施します。
- ⑧ 県シ連と連携した広報活動に努めます。

(12) 関係機関等との連携強化

町及び関係機関等との連携を強化していきます。

- ① 町及び関係機関等との連携を強化することにより情報収集を行い、その情報を活用し、会員の就業に繋げるように努めます。
- ② 県シ連及び近隣センターとの連携を強化し、情報収集に努め、事業の発展拡充を図ります。

(13) 独自事業の調査・研究

新たな独自事業の開拓に向け調査・研究をし、就業機会が創出できるように努めます。

(14) デジタル化の推進

複雑で多様化する業務に対応するため、デジタル技術の活用に取り組みます。

- ① 会員向けクラウドサービス「Smile to Smile」を活用し、会員への情報発信や業務の効率的な対応に取り組みます。
- ② ホームページ作成サービス「らくらくWebクリエイター」を導入して、ホームページを刷新するとともに、業務の効率化に取り組みます。
- ③ 業務情報照会等の機能を備えた「Silver Go タブレット」を導入し、業務の効率化に取り組みます。